

# 有宵会だより

第56号  
発行所  
特定非営利活動法人  
岳易館・有宵会  
編集 広報部  
松戸市新松戸1-64

## 九星と易断による

### 四月・五月の運勢

気学では辰四月

四月五日（清明）節入り

|   |   |   |
|---|---|---|
| ア | 生 | 破 |
| 8 | 4 | 6 |
| 7 | 9 | 2 |
| 3 | 5 | 1 |
| 天 | 道 | 破 |

五月五日（立夏）節入り

|   |   |   |
|---|---|---|
| 生 | 天 | 破 |
| 7 | 3 | 5 |
| 6 | 8 | 1 |
| 2 | 4 | 9 |
| 生 | 天 | 破 |



### 一白水星の人の運勢

四月筮一 地沢臨の六五  
五月筮一 山火賁の初九

四月は活気出るが思案事は知恵を借りて処理。仕事は伸びより守りが肝心。家庭は家族の喜びに手を叩く。物入り多く遣り繰り上手に。そして心を寛やかに処する月。足腰の疲れと胃腸に配慮。

五月は穏やかで気楽に過ごす。付合いはこだわらず柔軟に。何事も初心の気持が調和のもと。子煩悩さで笑顔をつくるが家計簿は固く締め。歯やのどと咳、腓や膝手入れ。

### 二黒土星の人の運勢

四月筮一 地沢臨の六五  
五月筮一 水山蹇の九三

四月は滑り出し順調、急がば回れで安全な道選ぶ。仕事は頭を押えらるるが下旬に成果。家庭の愛情は優しい会話で心弾む。衣食住などの有効活用吉。軽率な発言を慎む。気疲れ、睡眠と休養大切。

五月は注意運、古い事はむしかえさぬが無難、吉凶両面が現われるので自重。強引さ我が儘で不利招く。住居や財産に関する収支問題含む。口腔気管系、打撲、飲食注意。

### 三碧木星の人の運勢

四月筮一 水火既済の六二  
五月筮一 地天泰の初九

四月の方針は公私共にバランスのとれた生活、欲がらみと頑張りすぎては徒労のもと。若手や新人の意欲が高い、家庭は将来の計画に期待感、金運は後手に回ると不利益。肩腰痛、神経、転倒用心。

五月は気分爽やかさを心がける。初旬に一寸驚く中旬安定し下旬気が緩む。損して得とれと奉仕精神の我が家庭。仕事と金運は管理厳しく自重運。視力、頭痛、節々癒やす。

### 四緑木星の人の運勢

四月筮一 沢火革の九四  
五月筮一 水沢節の九二

四月は柔軟に臨機応変

に処するが賢明。そして責任は重い。不快問題は尾を引きやすい。愛情表現は堂々と告げて吉。文書、印鑑の間違いと金銭支出のトラブルさける。疲労と熱、胃胆肝の対策。五月は平常心で進めてみたい。気迷い処理は常識判断で良い。舌禍問題は身近かに火種あり。内助の功を生かす職住を支え、土筆の気持で招福を。風邪、足腰、下腹部留意。

### 五黄土星の人の運勢

四月筮一 離為火の九四  
五月筮一 水風井の六四

四月は諸事にわたり漸進、性急に答えを出さない。理想より目先の現実を第一に善処。私事は言わぬが花で聞き上手に徹する。懸案の問題は長引くが下旬まで金運は節約。足下、腎尿路、血行用心。

五月は平穩無事、平凡さの毎日に値打ちあり。仕事は小事吉。前向きに進めるが利は薄い。古い知人の交際は慎重、金銭は不意の出費に慌てず。疲労、胃腸、運動不足症。

### 六白金星の人の運勢

四月筮一 天沢履の九四  
五月筮一 雷沢帰妹の六三

四月は天沢履の九四

### 七赤金星の人の運勢

四月筮一 地風升の九二  
五月筮一 沢地萃の六一

四月は良い種を蒔かねば生えぬ。芽が出たら自分の実力を発揮したい。家庭に新風入れて福の神到来。知識の吸収、資格取得吉。豊かな愛情表現で満足、金運は先行投資。胸部、背柱、腰痛に用心。

五月は公私に躍進ムード、好機を逃さず。約束守り信用を高める。職場は協調と協和で実績伸ばすとき。為替や株式の研究が話題になりそう。風邪、感染、骨盤排便管理。

### 八白土星の人の運勢

四月筮一 雷水解の初九

五月筮一 地沢臨の初九  
禍い転じて福となすように結果良好。世話事が多く気忙しい。生活面で備えあれば何事も安心。祝い事や趣味を楽しく満喫。交際は世間のルールに従う。振り出し物あり。胃腸、筋肉、血圧の管理。五月は謙虚な姿勢で控え目に、時の流れに合わせるのが賢明。自立ため気配りで好評、小事にとらわれず大局で判断したい。家族愛の充実を図る。気疲れ、腓と腰痛を用心。

### 九紫火星の人の運勢

四月筮一 沢地萃の初六  
五月筮一 火沢睽の九四

四月は小事吉。小粒でも目睫の問題を片付けていく。信用ある人の助言求める。旧友と知人から朗報あり。家庭内で苦手な事にも心を込めて修行道。雑用と日常金の支出。疲れと眩暈、食欲大切に。

五月は慎重に対応、安全策で進めるのが無難です。用事が重なり二兎を追わずに。指導する立場は知恵よりも情で導く。言葉は使いよう失言さける。金運は平常通り小吉。風邪、足腰、頭痛の予防。

福田 有宵

一月有宵会報告

山本 悠里帆

平成二十五年一月二十  
六日(土)足立区こども  
支援センターにおいて、  
新年の有宵会例会が開催  
されました。司会は佐藤  
宗暎先生です。



福田有宵先生の年頭の  
ご挨拶に続き、牧野有峰  
先生の新しい年を迎えて  
のご挨拶がありました。



茨城県警の話として、  
「今年は特に、巳年の方  
は速度違反に気をつけて  
ください。」という話が  
新聞に載っていたそうで  
す。干支で統計を取って  
の発言でしょうか。

子年は運転者の単独事  
故が最も多い。ここに一  
白中宮を考えると、六白  
暗剣で、事故が多発する  
わけです。また深夜に暴  
走しやすいなどと考えら  
れるわけです。  
丑年は、飲酒運転が多  
い。また夜間事故も多い。  
このように、十干十二  
支に九星をからませると  
いろいろなことが考えら  
れて、面白いものです。



**第一部**  
気学における二十五年度  
今年癸巳の五黄土星  
になります。

昔から五黄土星の年は、  
荒れる年といわれ、また  
世の中が乱れる時でもあ  
るわけです。

歴史上からも、大恐慌  
が始まったり、景気が悪  
いのです。しかしよく調  
べてみると、五黄の年に  
終わっていることもある。  
近いところでは大正十二  
年に大地震がおこってい  
ます。

しかし地震の象意は三  
碧です。

五中の時は、土の変化  
がある。二・五・八のラ  
インは坤良の線と言ひ、  
土・プレートを表し、土  
の作用があります。また  
陰陽が交わる処です。陰  
が陽にかわり、陽が陰に  
変わるところ。二つのも  
のがぶつかる時。こうい  
う時は地震の確率が高い  
といえる訳です。

**\* 経済**

五黄は、安い、高くな  
らないのです。景気全体  
は落ち込んで行くからで  
す。

来年の四縁中宮では、  
景気は良くなると言われ  
ています。

古いものを生かす、リ  
サイクルが盛んです。

**\* 原子力発電の問題**

原子力は九紫でみま  
す。九紫は今年離宮にいま  
す。高いところにいて、安  
定した位置です。今年はその  
批判というものはない  
のです。しかし来年は坎  
宮に来てたかれます。

このように五中の時と  
いうのは、ブレが激しい  
のです。

**\* 一白水星**

坎宮にいます。頭を押さ  
えられるところです。水

産業は、盛り返して行く  
にはその元気がない。し  
かし自分の手でしつかり  
と握って養育していくよ  
うなものは良いので、養  
殖業などは安定したもの  
がある。来年は少し良  
くなっていき、再来年は暗  
剣が付きまますので激しい  
戦いをして、くつとのび  
ていきます。

水産関係の加工業は八  
白で見ます。良宮にいま  
るので、道具・材料に投資  
をしていき、来年に向け  
て行動していくというこ  
とになるでしょう。

警戒することは、ウイ  
ルスなど感染症が流行し  
ます。五中の時のウイル  
スは、消化器系、食中毒  
など注意が必要です。二・

五・八が中宮に入る、二  
月・五月・八月・十一月  
が要注意です。地震もこ  
のあたりに注意する必要  
があります。

**\* 一黒土星**

生活用品・日用品、量産  
をするところです。値を  
下げて安く買おうという  
ところです。月盤で、こ  
の坤宮に入った星がその  
作用を受けるわけです。

母子の関係、実家との  
関係、嫁姑の関係。ここ  
に暗剣や破れが付くと問

題が出てくる。  
**\* 三碧木星**  
芽が出るところだが、な  
かなか長続きしない。勢  
いがある。

**\* 四緑木星**  
貿易・海運・流通・資源  
などの業種が入っていま  
す。今年は巽宮にいて、  
調子は良い。

株の売買のほなしでは、  
これらのことを考慮に入  
れて考えます。  
**\* 五黄土星**  
五黄の存在をどのように  
考えていくか。

複雑である。問題に  
てどのよう働いていく  
か。

エネルギーがある  
**\* 六白金星**  
破れが付いています。

国家をも表すところ  
自民党が勢力を伸ばしま  
したが、破れが付き少  
図に乗る傾向が出やすい。  
対中をみて、何があるか  
をさぐる。

車は五中の時は安い方が  
よい、つまり車は改良を  
したものが出てくる。購  
買力がない。  
交通機関や銀行がらみの  
事件が出てきそうです。

昨年は六中で、乾宮に七  
赤に暗剣がついていま  
した。暗剣方位からの話

口による詐欺です。風俗  
関係でもある。また話が  
早く進む傾向があります。

**\* 九紫火星**  
教育は九紫です。今年  
は学校や教育の問題が  
出た。これは急に出て  
きたのではなく、二十三  
年の九紫暗剣の年から  
出てきていて、二十四  
年良宮で改革したい。改  
めたいと思つたが、つま  
まいかず、二十五年離宮  
で表にでたものです。

今おもての同会の話  
をしましたが、裏は被同  
会を見ます。  
中宮は肝心要です。そ  
こに手を付けないで周  
りのことをやる。つま  
り中途半端。五黄は、  
繰り返すという意味を  
含む。大勢は変わらない  
ということです。世界的  
にも現状の維持に重点  
が置かれ、それでぐず  
ぐずする。五中の年は  
やりにくい。表向きは  
良いことを言うが、内  
実が伴わない。

個人の運気を見る時  
もこれを考慮に入れな  
ければならない。  
**第二部**  
易占による時運推  
断  
**\* 外交**  
対中国関係  
山雷頤 六四

経済は、食べられる。四  
交で口の中で馴染んでい  
る。

内外卦が対峙している。  
動きは内卦（日本）にあ  
る。相手はなかなか動か  
ない。

変卦は火雷噬嗑となり、  
相手は機会を狙っている。  
（虎視眈々）

いやなことを言う。日本  
は我慢している。夏頃書  
類等のお墨付きが出る。

紛争が生じるか  
天水訟 九五  
もめ事はあるが、五爻の  
訴えをよくせず、で、

このままで行く。  
お互いに引くに引けない。

**対韓国関係**

火天大有 九四

一陰五陽卦  
お互いに必要である、と  
いう認識  
紛争が生じるか

天山遯 初六  
兆しはあるが、問題を回  
避する作戦。（賢人は山  
中に入る）

**対北朝鮮**

天風姤 九一

吉凶半ば、思いがけなく  
出会う。しかし国と国と  
の交渉では進まない。  
だんだんと交渉の糸口が  
なくなる。時々話をしよ

うと言うが、結果的に、  
まとまらない。

昨年二十四年は乾为天で、  
この時は久しぶりに会っ  
て話をしようじゃないか  
という気運だった。面子  
を保っている状態です。

しかし今年は、天風姤で  
少し状況が変わってきた。  
拉致問題

沢雷隨 九五

隨は従うなりで、追いか  
ける。外卦（北朝鮮）は  
兌で、外へ口を向ける。  
内卦の日本は雷で追いか  
けるが、しばらくはこの  
まま。話し合いはできるが、  
問題の解決ではない。

**原子力問題**

産業界は

地水師 初六

師で先へ進める。現状は  
初六で法の網に入ってい  
るので、しばらくは動け  
ない。しかし二爻になる  
と（少し時間が経過する  
と）政府と一丸となり、  
後押しをしていく。四月・  
五月の頃に何らかの動き  
がでてくる。勢いをかっ  
てくる。

国民はどうかというと

沢水困 九一

困は水漏れ。話しても  
仕方がない、という気持  
ちです。三月・四月にい  
ろいろと行動をおこすが、

すぐに押さえられます。  
家電業界  
全体としては

火水未済 六三

なかなか伸びない。順序  
が食い違っている状態。  
回復ができない。後半は  
離で、どうか？というこ  
ろ。

水天需 六四

青息吐息の状態。どうい  
う風にするか、というこ  
ろ。  
シャープ  
火風鼎 六五

どうやら改善策が出来て  
きて、現状を守れる。  
鼎は三本柱。出資者が出  
てきた。

ソニー

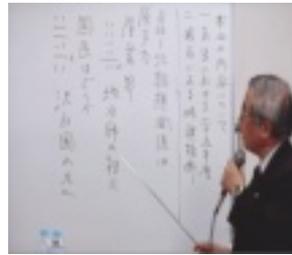
水山蹇 六四

起死回生の手が無い。  
新型はどうか  
山地剥 初六  
新しいものは出ない。

このような国際的な競  
争を見て、どこが勝った・  
負けたではなく、時代の  
流れを、風俗を見ていく  
のです。

電車の中で大勢の人が一  
斉に携帯電話を見ている  
姿。あれは異様な姿です  
が、もう異様ではなく当  
たり前としてみんなが受

け止めてきつつある。こ  
れは子供の世界が変わる  
価値観が変わるというこ  
とです。こういうことに  
気がつかなくてはならな  
い。電気のある世の中で  
は、あるのが当たり前と  
いうことです。



**自然現象**

易占による地震の可能  
性について

地雷復 初九・六五

上から（兌坤離巽兌乾）  
中筮です。復から水地比  
に之卦  
一つの爻が二ヶ月としま  
す。

復は「繰り返す」の意味  
では、どこでいつ？

一・二月は乾で西北の方。  
東京から見て、新潟方面。  
また内卦の震は東で、房  
総や茨城の地下での地盤  
変化があると見る。

気学上では、二・五・八・  
十一月をポイントとして  
下さい。  
易の方では、五月・八月・  
九月・十月が生じやすい。

中筮で今年一年の様子が  
分かりました。もう少し  
詳しくみるには、分占と  
いう方法があります。

五月 雷火豊 初九

初九は地下深いところ。  
また位が当たっているの  
でまともな地震、初発で  
ズンと来る。それほど大  
きなものではない。これ  
は地天泰の交易生卦で、  
二爻が四爻と入れ替わっ  
たとみると、震源のポイ  
ントは今までのところ  
は無く、その周辺でおこ  
る。

八月 山雷頤 六一

内卦の震は地震を表す。  
外卦の艮が上から全体を  
押さえている。地形があ  
るブロックでまとめられ  
ているところ。限定地域  
のみ揺れる  
これにより地震の動きが  
緩和され、大きなものは  
こない。

艮は東北、福島などです。  
九月 沢天夬 九三

全体がふるう状態。夬は  
勢いがある。繰り返しの  
中でエネルギーがどんど  
ん増幅され、時には津波  
を伴う。

十月 地水師 六四

内卦の水は海。二・三・  
四爻で震がある。それぞ  
れの月の上旬から中旬の

頃、気学では節入り節変  
わりの時。忘れた頃に襲っ  
てくる。

気学では、五月は八中

中心の八白で海底が隆起  
している。三碧は離宮に  
同会し、地震が表にでる。  
東北は二黒で、従来の所  
同じ所と見ます。また、  
乾宮・北西には九紫の破  
れで、地震の象あり、出  
やすいと言えます。

**質問**

**\*今年の夏も暑いのか？**

火風鼎 上九

今までの最高と言われ  
ているところよりも高く  
なる可能性がある。  
下から火であおってい  
る姿で、高温です。

月盤で動きをとらえて  
いきます。

**\*日本経済の状態は？  
証券の方は？**

雷沢帰妹の不变

後手に回る。  
時々上がるが、元に戻る。  
円安ばかりには続かない。

円・お金は六白  
レートは九紫

日本は中央で、今年は  
五黄つまり円安です。ア  
メリカは東北の方位で、  
八白がいるので高いと見

ます。  
為替相場  
月盤で動きをとらえる方法

東北がアメリカ・西南が日本と見れば、一月は三碧中宮で、全体に動きが早く、日本は九紫暗剣・アメリカは六白で、アメリカ力が優位に立つ。

そのほか様々な質問が沢山出ましたが、残念ながら時間が来てしまい、話があちこちになりました。皆さんの熱心な様子に感心した一日でした。

今年も楽しく積極的に学んで行こうと思います。

山本悠里帆

終戦時の台湾

阿部 哲子

阿部哲子さんは、いつも穏やかで笑顔を絶やさずに、謙虚なお人柄です。原稿をお願いしましたら、私の半生と題して終戦時の台湾での体験談です。厳しい時代を乗り越え、六十七年の風雪を耐えた年輪が光る阿部さんですが、文章は淡々と感情を抑えた筆致ですが、語り尽くせぬ真実があることでしょう。深い歴史があ

る物と思います。  
福田記



戦争も末期 毎日毎日

空襲警報が鳴り、とうとう終戦時迄、第二種警戒警報が発令されたままであった。初めのうち敵機は時々しか飛来しなかつたが戦争も末期となる頃は、24時間艦載機が頻りにやって来る様になる。防空壕に避難している或る日、40〜50m先の会社のクラブに爆弾が2発投下されものすごい音と焦げ臭い匂いがたちこめ。もう駄目かと思う程、濠の中で叫んだ事を覚えてる。敵機の来襲で勉強どころでは無い一時期を私達は過ごした。母と弟達は士林より更に草山の麓の永福子へ疎開して家には父と私が残った。台北の街も爆撃にさらされ各地で被害が出た。そして近所のお兄さんが屏東の海軍基地へ出征され、もう一方のお兄さん

はマレー半島で戦死されいくつかの悲しいドラマがあった。

そして暑い夏の日、戦争が終わった。太平洋戦争が終結した翌年に私共に内地への引揚げ命令が来た。当時蒋介石総統は国民に対して「既往を咎めず徳をもつて怨みに報いよ」と諭した。

それで台湾に居住していた40数万人の日本人の多くが生命を保護され無事に祖国へ還る事が出来た。

遠く満州から悲惨な体験をした引揚者に比べどれ程幸せな事であつたらうか。

その当日（昭和21年3月31日）家財道具の大部分は親しい台湾の人達に譲つてあるのでガラリとなつた家を後に家族は徒歩で指定された樺山の貨物駅に向かった。駅までは約2km、途中の事は全く覚えがない、ただひたすら歩いた。駅到着時には汗が吹き出る程、3月だと云つのに暑い日だつた。大勢の内地引揚者が集まつてきている。列車にて基隆の港町迄行くが乗り込む列車は有蓋の貨車 数十人ずつ乗車した。

約50分程で基隆駅へ到着。駅からさらに埠頭倉庫へ移る。岸壁には大きな貨物船が真近に停泊しているではないか。いよいよ日本内地へこの船でと胸が高鳴る。

コンクリート土間の倉庫で一泊。手荷物の検査を中国の軍兵が行う。港内には銀色の船体、アメリカのリバティ船が数隻・・・

而し私達が指定された船はスマートな船でなく大砲を除去された日本海軍の旧式「八雲」軍艦であつた。居住性の無さそうな船に数百人が乗船した。

出港は低気圧の接近で同時出港のリバティ船は延期となつたが軍艦は吃水が深い為に強行した。

4月3日 神武天皇祭 海は相当に荒れている。煙突から出る煙は暴風で海面をはう様にたなびき船体は揺れに揺れる。家族は船内の仮設の蚕棚の様なかで横になり船酔いにあえいでいる。船はますます上下左右ひどく傾く・・・ 4日後 4月5日内地の陸地が見えてくる。豊後水道を通過する。中国山脈が山の頂きに白い雪を冠り 海は穏

やかな瀬戸内海へと入つた。広島県大竹港に接岸した。

丁度内地は桜の開花期で薄桃色の桜が満開であつた。そして美しい桜を目の前にして感激したこと覚えています。収容所近所の女の子が一人めずらしそうにこちらを向いている。その女児の頬っぺが歌や話で聞いた通りの真つ赤なりんごの様なほつぺに驚きました。

収容所内の掲示板には日本各都市の地図が貼り出され、その都市の罹災して焼失した場所が赤く塗られていた。自分たちが目指す宇治山田市の地図を見ると市街地の3分の1程も赤く塗られて、頼る親戚の宅は大丈夫だろうかと子供心に心配に思った。いよいよ大竹を列車は東へ向かつて出発する。翌朝大阪へ着いた。

港町から父の故郷へ今で云う関西線参宮線を経由しても真つ暗な午後8時頃目的地へ着いた。駅前には暗く降り立った駅は焼失したのか粗末な板貼りの掘つ立て小屋の様で戦争のむごさを感じました。その夜は駅前の旅館で夜を過しました。

翌日になり頼る親戚の家、私達の落ち付ける場所は無く 岡山県の山間部の父の妹の家を頼つて又汽車バスを乗り継いで夜も更けて辿りつく。数日お世話になるがいろいろの事情もあり再び父の生れた町に落着いた。それから何度住居が変わつただろうか？

多くの人達と同時に住む家は無く食糧不足のどん底の生活に明け暮れてゆく。それから数十年薄皮をはぐ様に最低の生活から現在当時を懐かしく思える様 多少の余裕の持てる生活となる。

人並に結婚し、子供も授かり 終の住処も出来。思い出多い私の故郷台北は忘れることは出来ない。

当地<sup>2600</sup>人ももの生徒が居た大きな立派な校舎で学んだ建小が目に浮かぶ。今も現存している。私もすでに80才を越えている。亡くなった主人とは沖繩の久米島迄行ったが台湾には足を延ばしていないので残念でならない。

当時自宅のあった宮前町から学校へそして学校から自宅へと三線道路を6年間通学した町の風景

は大きく様変わりしていても正面に見ていた面天山、大屯山、七星山、紗帽山等の山々は今も変わらずに台北の町を見おろしてたらずんでいるでしょう。目に浮びます。

最近話題になつている尖閣諸島へ台湾の漁民の人々が大量してやって来る映像を見ると台湾から台湾人達がと言うとなによりも気にかかる。それは彼等に同胞の様な思いがするからです。

日本語を理解し喋り昔を知る台湾の人達が少なくなるのは淋しい思いがするが昔台湾近海を航海していたポルトガル人が”麗しの島”イラ・フォルモザ”FORMOSAと命名した島。

私達の生まれ育つた思い出多き故郷。これからも未永く平和で変らぬ美しい島である事を心より祈るばかりです。

阿部 哲子



お千代さん逝く

田中 寛子

先日、田中寛子さんから次のような一文が届きました。お千代さんが亡くなられたこと、百歳を越えて豊饒、下の階の嫁さんに言いたい放題でしたが、見事に天寿を全うしました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

福田記

今朝（平成二十五年一月三十一日）お千代さんが亡くなりました。

常々、お心にかけて頂き有りがとうございました。……

最後は二日前に、お邪魔しました。

見もあらず 声も出さず……

しかしゴボウのようになつた腕で、私の右手を力強く握りしめて離さず、時々ニコツと笑い返してくれました。

私「おチヨさん。又荒城の月を唄おうよー」

ウンと小さくうなずき

ましたので 私朗々（？）と唄い『黒田節も唄える？』

と聞いてからの二曲目。声は出ないものの、おチヨさんは口をパクパクさせてキチンと唄い切り

ました。

ああ コレでお別れだなア〜と感じました。

『おチヨさん そろそろ帰るからね』

何故か、おチヨさんは私の手を離しません。

つやつやとした とてもいい顔色で開かない眼をしばたいて、幼女のような笑顔を見せました。

百一歳と八か月。最後までベッピンさんのままでした。

度々嫁に当り家族にも当たりその怒りを私にぶつける度に、おチヨさんに寄り添ってきたつもりです。

晩年そうした怒りが溶けて

『おメエさん（私のこと）のお陰やが』

と言われましたが、「いや〜家族のお陰だよ。私は友達だけなんだから』

とカアちゃんの実情を『辛抱の女神』として褒め続けました。

『でも 頭に來たらいつでも走って来てやア〜』と応援しました。

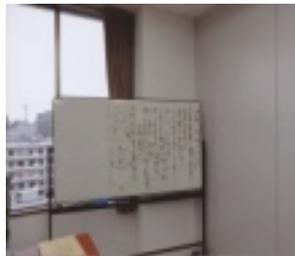
私『ウン わかった！。上等の座布団を揃えとけよ』

チヨ『あいよ。承知の助！』

今夜お別れをしてきま

田中 寛子

無料鑑定会報告



去る三月三日（日）東

京都江東区民センターに於きまして江東区主催によるら・館まつりに占

館として無料鑑定会と、福田理事長によります

『開運についての』の講演を開催させていただきました。

当日は風も強く肌寒い陽気ではありましたが多数の参加者が見えられ

（主催者発表三千人）相談者を時間内ではさばぎ

きれない大賑わいでした。

午前十時から午後四時

まで、切れる事なく続き主催者の区長さんからも

またのご依頼を頂戴いたしました。

当日は午後三時から一時間福田理事長の『開運

について』講演も満席となり盛況履に終わりました。

鑑定席は四席で受付とご案内係を二名、出演者

は福田有宵・半田晴詠・久保田恵都予・武田悠季・

八川林加・岩崎紀子・綿引峻子・佐藤宗眩。

当日の相談者数百二十五名でした。

ボランティアでのご出演をいただき先生方に於かれましてはお忙しい中を誠に有難うございました。

前日（三月八日）には、

会場の設営・整備（机・椅子運びその他）を、福田理事長と佐藤宗眩・前

田龍徳両氏の三名が担当され、また当日の終了後

は、備品片付けなどを佐藤宗眩・久保田恵都予・濱野延珠の三氏が残つて

お手伝い。（後刻、反省会へ合流）

合せて二八件に及んださまざまな鑑定の中には、四十代の夫のリスト

ラ、若い女性の職がない悩みなど、重い相談も多かったとのこと。安倍政

場 矢切サポートセンター

三月九日（土）松戸市

無料鑑定会の報告



権に代つて以来、景気回復が言われ一見活気が戻ったようにも見えますが、現実には依然として厳しいようですとの鑑定者コメントも。

私の占例から。五十代主婦、長年体調不良に悩まされて家事も出来ず、方々の病院を（原因不明のため）回つて昨年十二月によくやく病名（橋本病）が判明。今は薬を飲み飲み外出も出来るようになったとのこと。これからの健康管理や、ご主人・お子さんのことなど伺い、時間オーバーとはなりましたが、笑顔で帰られて嬉しい思いが残ります。

世の中、悩みごとは多く悩みもそれぞれです。少しでも心が軽くなつて頂けたらとの思い、私たちのお役に立てる場が沢山あることを、改めて教えて頂きました。一人でも多くの方の心の支えとなれるよう、勉強・実践に力を注いで行きたいものと思ひました。

今回出演を快く受けて下さった先生方、お忙しい中に万障繰り合わせてのご出演と申します。また前日や終了後、設営や

片付けにご協力頂いた皆さま、有難うございました。

当日出演者（敬称略・五十音順）佐藤宗眩・伊藤璃香・久保田恵都予・高田玲照・千葉一理・濱野延珠・半田晴詠・伊藤 璃香

**NPO 通信**

NPO法人として左記のイベントに参加しました。（以下敬称略・順不同）

三月三日（日）「江東区総合市民センター無料鑑定会」午前十時～午後四時

講演 福田理事長「開運について」午後三～四時

出演者 福田先生・佐藤宗眩・岩崎紀子・久保田恵都予・武田悠季・半田晴詠・綿引峻子（計七名）

鑑定者数 百二十五名

三月九日（土）「第十回矢切サポートセンター無料鑑定会」午前十時～午後四時（有宵会の出演は三回目）

出演者 佐藤宗眩・伊藤璃香・久保田恵都予・高田玲照・千葉一理・濱野延珠・半田晴詠（計七名）

鑑定者数 百二十八名

**お花見 四月六日（土）**



桜の開花は観測史上二回目の早さとかで企画変更しました。東京国立博物館『飛驒の円空』展木彫りの仏様に会いに行きます。

集合場所 上野駅公園口

時間午後二時

参加者はお申込み下さい。



左記の方々から寄付金を頂戴しました。有難うございました。

匿名希望一名・久保田恵都予・濱野延珠・佐藤宗眩・市川裕梨、「有峰会」牧野有峰・堀口一・花谷陽子・牧野一江・星野文男・渡辺尚子・牧野朱扇・山下チズ子・小畑惠裕・希和玄祥・稲葉行哉・山崎守・深町由美子

事務局

**編集後記**

皆様方からのご意見や旅行記または占例等、沢山の投稿をお待ちしておりますのでよろしくお願ひいたします。

有宵会だよりも今回で五十回となりました、年に六回九年も過ぎ今年末には十年を迎えます。いつもご協力を頂き感謝いたします。

**事務局だより**

次回の例会  
日時 五月十八日（土）  
午後一時十五分より  
場所 「勤労福祉会館ブルミエ」にて開催（終了後懇親会を予定）  
講演 講演  
功刀貞如上人

『仏教の教え』仏様やお経のことなど。  
現在 日蓮宗 定林寺院首 山梨県宗教者懇話会名誉会長

初詣 先月の三月十六日（火）「山王日枝神社」様 お詣り 参加者 五十四名  
穏やかな冬日に恵まれて広々とした境内を散策。十時から始まったご祈祷は静寂の社殿で厳かに行われ、胸に染み入るものがありました。



会場変更のご連絡  
長年お世話になった「足立区こども家庭支援センター」での開催は三月で終了し、五月以降は前記の「ブルミエ」となります。お部屋は第二洋室または第一ホールです。場所は綾瀬駅西口徒歩数分です。  
お間違ひのないようお越し下さい。  
本年一月の有宵会には六十二名の方が参加されました。

